

京丹後市で京地どりの飼養開始

京地どりは、京都府が作出した在来種100%の地鶏です。当センターでは、生産拡大の取組として、新規飼養農家の支援を実施しています。8月26日には、京丹後市の新規飼養希望農家の要望に応じて、福知山市で京地どりを飼養する先輩農家の見学を行いました。その後、8月29日に京都市内から50羽のひなが導入され、京地どりの飼養が開始されました。

京地どりは、出荷まで発育段階に応じた適切な飼養管理が必要であるため、農家の相談に応じながら、関係機関と協力して飼養管理指導を実施し、持続可能な畜産を実践する農家の支援をしていきます。



京地どり農家を見学する新規飼養希望農家



導入された京地どりのひな